

デザイン工学部環境理工学科 教育研究自己点検シート (2021年5月〇日改正)

点検・評価年度	2022年度	提出日	2022年3月25日
---------	--------	-----	------------

職位	教授	氏名	濱崎 竜英
----	----	----	-------

分野	評価項目	数・評価
教育	授業コマ数は何コマ担当しましたか。(年度末の超過担当表を参照)	16コマ
	卒業研究生は何名受け持ちましたか。	6名
	シラバスに沿った授業を行いましたか。	Yes
	Noの場合、理由をお書きください。	
	担当授業は15回開講しましたか。	Yes
	授業時間を守りましたか。	Yes
	学生からの質問や疑問に対し、適切に対応しましたか。	Yes
	学生の理解を深めるための工夫をしましたか。	Yes
	学生の課外活動(クラブ、プロジェクト共育など)を支援しましたか。	Yes
	地区懇談会、三者面談に何回参加しましたか。	0回
研究	著書や学術論文を何本発表しましたか。	0本
	内、単著数または共著の場合の第一著者数	0本
	代表的な著書または学術論文の情報を1本記入してください。	
	その他、書評などの発表を何回しましたか。	0回
	口頭発表(講演を含む)は何回しましたか。	3回
	知的財産を申請・登録を何件しましたか。	0件
	科学研究費補助金等競争的資金を獲得しましたか。但し、代表者に限ります。	No
	学会・研究会等学術団体の業務に携わりましたか。	No
	大阪産業大学研究費の不正使用防止に関する規程及び大阪産業大学研究活動に係る不正行為防止に関する規程を遵守しましたか。	Yes
	学内で推進するCITI Japanのe-Learningなどの研究倫理プログラムに参加しましたか(2年に1回)。	Yes
研究関係の功績で表彰されましたか。	No	

社会連携	公的機関またはそれに準ずる機関の委員等をいくつ務めましたか。	3件
	学会以外の講演活動を何回しましたか。	0回
	いくつのNPO等の役職等（理事、監事、事務局など）を務めましたか。	3回
	いくつのNPO等の活動を企画・運営しましたか。	2回
	何件の受託研究、奨学寄附金を獲得しましたか。	1件
	代表的な受託研究、奨学寄附金の相手の情報を可能な範囲で1件記入してください。 Qualitative and Quantitative Analysis of Organic Matter by Miniaturised Mass Spectrometer	
学務	どのような役職または各種委員に携わりましたか。	キャリア委員
	大学・学部・学科が求めたどのような学務（人事委員会、出題採点、高校訪問、出張講義、オープンキャンパス、展示会など）に携わりましたか。	人事委員会、高校訪問、オープンキャンパス
	どのような学科独自委員、メンバーに携わりましたか。	行事企画委員 P委員

<p>自己点検総合評価</p> <p>S：4つの分野において、十分に達成し、さらに特に秀でた成果をあげた。</p> <p>A：4つの分野において、十分に達成した。</p> <p>B：2～3の分野において、十分に達成したが、1～2の分野において、改善が必要と思われる。</p> <p>C：ほとんどの分野において、改善が必要と思われる。</p>	B
--	---

<p>1年間を振り返り、教育、研究、社会連携、学務など多面的な視点から、大阪産業大学の教員としての活動を簡潔に取りまとめて評価するとともに、次年度の目標を記述してください。</p> <p>教育：多くの授業をハイブリッドであったが、学生の学習成果となるように可能な限り務めた。</p> <p>研究：科学研究費補助金の申請が出来なかったことが最も大きな反省点であるが、学会発表を行うことができた。</p> <p>社会連携：コロナ禍の影響で市民との河川清掃活動も思うようにできなかった。行政の委員などについては依頼分を全て対応することが出来た。また企業からの技術相談も一年を通じて対応出来た。</p> <p>学務：キャリア委員として種々の企画などに関わったが、結果的に前年度を上回る就職内定率とはならなかった。</p> <p>次年度は、学科主任となることから円滑な学科運営に努めたいと考えている。また、共同研究が始まったことから、成果を生む研究に取り組み、公表に努めたい。</p>
---

\*ただし、4月1日～3月31日までの1年間を対象とする。